

|  |  |  |      |  |      |
|--|--|--|------|--|------|
| 科目名  |  | 就職実務Ⅰ  |      |  |      |
| 担当教員   |  | 木戸 久美子   |      | 実務授業の有無  | ○    |
| 対象学科   |  | インテリアデザイン科   | 対象学年 | 1  | 開講時期 |
| 必修・選択  |  | 必修   | 単位数  |  | 時間数  |
| 授業概要、目的、授業の進め方                                     |  | 就職内定を取る為に、社会人としての基本的な知識を習得するとともに、就職活動に必要なスキルを身に付けます。就活はただ就職できればいいわけではなく、自分の望む企業、自分に合った企業に就職することが大切です。就活を成功させる為に必要な情報収集や企業研究の方法、面接試験対策について学びます。 |      |  |      |
| 学習目標<br>(到達目標)                                     |  | 自分自身を知り、働く意義を理解したうえで、納得できる就職活動を目指す。  |      |  |      |
| テキスト・教材・参考図書・その他資料                                 |  | 勝つための就職ガイド SUCCESS、配布プリント  |      |  |      |
| NO.  | 授業項目、内容                                  |  |      | 学習方法・準備学習・備考   |      |
| 1  | 自分と職業を理解する<br>・自分自身を知る<br>・職業を知る         |  |      | 自分の強みを発見する。業種と職種を理解し、求められる知識を関連資格から考えてみる。  |      |
| 2  | 志望動機<br>・志望動機とは何か<br>・志望動機の作り方           |  |      | 志望動機とは「自己PR」と「企業研究」から成り立つことを理解する。志望動機に求められることを正しく理解し作成する。  |      |
| 3  | 情報収集・企業研究<br>・情報収集のポイント<br>・企業研究の方法      |  |      | 企業研究するうえで、必要な情報は何かを理解し情報収集するための方法を知る。収集した情報から、企業を絞り込む方法を理解する。  |      |
| 4  | 企業訪問<br>・作成書類(エントリーシート、履歴書の書き方)<br>・企業訪問 |  |      | エントリーシートとは何かを理解する。履歴書の書き方を理解し、実際に書いてみる。企業訪問の目的を理解し、必要な書類や持ち物を準備する。   |      |
| 5  | 履歴書の作成                                   |  |      | 履歴書の作成<br>添削を参考に履歴書の下書きを完成させる。(鉛筆で記入)<br>※求職受付面接の必要書類です。   |      |
| 6  | 求職票の書き方と求職受付面接(12/2)について                 |  |      | 求職票の作成<br>求職受付面接の流れ、求職票を作成します。(鉛筆で記入)<br>※求職受付面接の必要書類です。   |      |
| 7  | 就職面接試験対策<br>・就職試験のマナー・身嗜みについて            |  |      | 就職試験のマナーがなぜ重要視されているかを理解する。選考のポイントを理解し、採用試験に備える。採用試験の結果が出たあとで、どう対応すべきかを知る。  |      |
| 8  | 就職証明写真撮影 12月初旬                           |  |      | 就活書類で重要な写真となります。第一印象はあなたに対する全体の印象にも繋がります。表情や身嗜みの準備をする。   |      |
| 9  | ビジネス文書の書き方                               |  |      | ・宛名・礼状の書き方<br>書き方の資料を参照し、正確に宛名・礼状などが書けるようにする。  |      |
| 評価方法・成績評価基準  |  |  |      | 履修上の注意   |      |
| 期末試験   | 提出物                                      | 平常点  |      | 就職活動をスタートするには自己分析が必要です。自分自身を知ること、自己PRや志望職種が明確になります。企業研究から説明会日程や企業訪問、試験日など就職活動スケジュールが明確になります。早めの行動を心掛け、筆記試験や面接試験などの就職試験対策をしっかり進めよう。 |      |
| 60 %   | 30 %                                     | 10 %   | %    |  |      |
| 成績評価基準は<br>A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 |  |  |      |  |      |
| 実務経験教員の経歴  |  | インテリアコーディネーターとして19年実務に携わる  |      |  |      |